



令和8年  
(2026年) 1月15日(木)

No. 16543 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話]03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術  
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円  
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び  
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆令和7年の不正競争防止法に関する裁判例について(上) … (1)

☆[春宵一刻] 縄文時代の基層文化…………… (10)

☆オンライン知的財産セミナー(知的財産権と独占禁止法) … (11)

☆オンライン知的財産セミナー(職務発明  
規程整備の動向と要点) …………… (12)

# 令和7年の不正競争防止法に関する 裁判例について(上)

弁護士法人内田・鯨島法律事務所

弁護士 高瀬 亜富

弁護士 根岸 秀羽

## 第1 はじめに

本稿においては、令和7(2025)年に判決言渡しがあった不正競争防止法(以下「法」という。)に関する裁判例について取りまとめる。

まず、当該裁判例を一覧し、その概観を述べる。

次に、令和7年度の裁判例のうち、特に注目すべきものとして、①法2条1項1号に定める不正競争(周知表示混同惹起行為)に関するもの、②同4号~10号に定

める不正競争(営業秘密に係る不正行為)に関するもの、③同21号に定める不正競争(信用毀損行為)に関するものをそれぞれ1件ずつ取り上げ、紹介・解説する。

## 第2 令和7年の不正競争防止法に関する裁判例の概観

### 1. 検討対象

検討対象となる裁判例は、判例データベース

## 杉村萬国特許法律事務所

SUGIMURA & Partners

代表弁護士 杉村 憲司

代表弁護士 杉村 光嗣\*

岡本 岳\* 澤田 達也 富田 和幸 塚中 哲雄 下地 健一 大倉 昭人 寺嶋 勇太 前田 勇人  
深津 拓寛\* 福尾 誠 村松 由布子 山口 雄輔 石川 雅章 川原 敬祐 吉田 憲悟 永久保 宅哉  
駒木 寛隆\* 吉澤 雄郎 田中 達也 坪内 伸 岡野 大和 結城 仁美 色部 暁義 伊藤 怜愛  
高橋 恵美\* 河合 隆慶 酒匂 健吾 片岡 憲一郎 坂本 晃太郎 加藤 正樹 福井 敏夫 齋藤 恭一  
草留 夕雅\* 小松 靖之 朴 暎哲 栗野 晴夫 真能 清志 甲原 秀俊 鈴木 俊樹 柿沼 公二  
渡辺 窓花\* 藤本 一 内海 一成 市枝 信之 中山 健一 田中 睦美 伊藤 佐保子 高坂 晶子 山崎 誠  
奥 結美子\* 塩川 未久 橋本 大佑 大島 かおり 田中 睦美 伊藤 佐保子 高坂 晶子 水間 章子  
寺田 光邦\* 貴志 浩充 鹿山 昌代 北村 慎吾 伊藤 佐保子 高坂 晶子 山崎 誠  
田邊 実\* 松村 直樹 小山 祐 長嶺 晴佳 福村 直久 屋代 直樹 中田 未来生 市川 蓮太郎  
見澤 茂樹\* 清水 正一 泉 卓也 齋藤 詩織 五百川 惟志 里見 紗弥子 郷原 忍 横山 顕  
時井 真\* 木村 正典 森本 諒 岩崎 新 鈴木 元 唐牛 乾 小松山 智乃 横山 夏希

\* 弁護士  
\*\* 米国弁護士  
\*\*\* 欧州弁護士

所員230名うち弁理士96名、弁護士12名、米国弁護士1名、欧州弁理士1名

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート西館36階 E-mail: DPATENT@sugimura.partners  
電話: 03-3581-2241(代表) FAX: 03-3580-0506 URL: <https://sugimura.partners/>